

協議会理事長就任にあたって

大島 明

地域がん登録全国協議会

1998年9月の総会において理事長にご指名いただき就任致しましたが、正直なところ、未だ実感がわいておりません。前理事長の藤本伊三郎先生と事務局長の花井先生がお元気にご活躍中であり、小生としてはこれまで通り両先生のお手伝いをしているように思っているところがあるからでしょうか。このような状況から早く脱却するためもあって、Newsletterに原稿を書くように事務局から要請があったのだと考えます。そこで、当面の2つの課題を挙げて努力の方向を確認することと致します。

まず第1は、事務局基盤の強化であります。これまでは、藤本、花井両先生のボランティア精神におんぶにだっこしてきたわけですが、いつまでもそのようなことが許されるはずもありません。9月の総会で承認された改正規約に賛助会員の制度が設けられましたので、10月から対ガン協会、生命保険会社、製薬メーカーに賛助会員加入のお願いをしているところです。大変な経済不況の中にもかかわらず、趣旨にご賛同いただき加入していただく団体数が少しずつ増加しつつあります。加入いただいた各団体に御礼申し上げますとともに、この件につき、ご助言、ご協力いただきました関係の先生方に厚くお礼申し上げます。今後ともご支援、ご協力いただきますよう、よろしく願い申し上げます。

第2の課題は、国レベルでの地域がん登録事業の位置づけの強化であります。昨年度まで、国は、地域がん登録事業に対し、老人保健事業の中の健康診査管理指導事業がん検診精度管理の一環として、都道府県に補助してきましたが、ご承知のとおり、今年度からは一般財源化されました。この事態を受けて、昨年3月に、今後、一定水準以上の登録室のデータに基づく、がん罹患率、がん患者の生存率の全国値算出を、毎年国の事業として行うべきだ、と提案しましたが、残念ながら、未だ実現には至っていません。一方、国では、10月から「健康日本21計画」を策定するべく、企画検討会、策定検討会を設けて作業を開始しました。がんの分野で計画を策定し、対策を評価するためには、がん罹患率とがん患者の生存率は必須の指標であり、地域がん登録はこれらの指標を計測するための必須の仕組みであることを、検討会の委員各位にご理解いただき、上記の構想がぜひ実現されるよう、努力したいと考えています。関係の先生方のご支援とご協力を、どうぞよろしくお願い致します。

ところで、小生が協議会理事長にご指名いただいたのは、

賛助(寄付)団体 (敬称略、順不同)

昨年9月の総会での規約改正以後、昨年12月末日までに、以下の団体が、本協議会の賛助(寄付)団体として加入下さいました。厚く御礼申し上げます。(※印は2口)

| | |
|-------------------|---------------|
| 明治生命保険相互会社 | (財) 明治生命厚生事業団 |
| 住友生命保険相互会社 | 日本生命保険相互会社 |
| 朝日生命保険相互会社 | |
| アメリカンファミリー生命保険会社* | |
| 三共株式会社 | ゼネカ薬品株式会社 |
| (財) 日本対ガン協会* | (財) 大阪対ガン協会 |

小生が厚生省がん研究助成金による「地域がん登録」研究班の主任研究者をつとめさせていただいていることが大いに関係していると考えます。この研究班では、諸先輩方が1975年以降実施されてきた「がん罹患数・率協同調査」を継続するとともに、今年度には、27部位のがんの性別・年齢階級別罹患率の全国推計値について、データ利用の利便を図り、さらに、まれな部位のがん罹患率の推計方法を検討し、実例として精巣がんを取り上げ、その推移を観察しました。また、がん患者の生存率については、個々の患者について生存確認調査を実施している3登録室のデータを用いて検討し、標準方式案を作成しました。今年度には、この標準方式案に沿って、生存率を長期間にわたって計測した大阪府がん登録のデータを用いて、胃、乳房、肺3部位のがん診療の評価を行いました。他方、がん登録の標準化を進めるために、「地域がん登録の手引き」の改訂作業を行っており、今年度中には印刷する予定です。さらに、今年度には、全国規模での実施に備えたパイロット研究として、個別の腫瘍データを各登録室から収集し、データ点検作業を各登録室と研究班事務局とで協同して実施しました。この研究を進める中で、標準化を図る上での、具体的な問題点とその解決の方向とを見出すことができたように感じています。

これらの研究成果は、本年6月には報告書にまとめる予定ですが、全国の地域がん登録の登録室の今後の活動のお役に立てば幸いです。なお、本研究班は現在3年目に入っておりますが、関係の皆様のご理解を得て1999年度からもう一期新たな班を構成して研究を継続したいと考えています。あわせてよろしくお願い致します。

目次

| | | | |
|-----------------|---|-------------------|---|
| 就任挨拶..... | 1 | 第8回総会研究会予告..... | 5 |
| 研究班便り..... | 2 | 編集後記..... | 5 |
| 登録室便り..... | 3 | IACR学会報告..... | 6 |
| 退任挨拶..... | 3 | 全国罹患率推計値の公開..... | 6 |
| 第7回総会研究会報告..... | 4 | Q&A「I/DとM/I」..... | 7 |
| 実務者研修..... | 4 | 協議会事務報告..... | 8 |